

新規導入編

ここでは、ARCHITREND ZEROシリーズのアプリケーションを新規にセットアップする方法を解説します。

ARCHITREND ZをARCHITREND ZEROにシステムアップする方法、ARCHITREND ZEROシリーズのアプリケーションをバージョンアップする方法、または追加購入したオプションプログラムをセットアップする方法については、ARCHITREND ZEROシリーズのインストールDVD内の「セットアップガイド」より「システムアップ編」「バージョンアップ/オプション追加編」をご覧ください。

1. セットアップの前に	2
2. プログラムのインストール（ネット認証）	4
3. プログラムの起動（ネット認証 占有）	6
【補足】 ネット認証（占有）で弊社商品を使用している場合	8
4. FCコンシェルジュのユーザー登録	9
【補足】 プロダクトIDの自動認証/認証解除の設定を変更するには	10
【補足】 プロダクトID認証を手動で解除するには	10
【補足】 DVDのその他の機能について	11
【補足】 ARCHITREND ZEROシリーズのマニュアルについて	12
【補足】 サーバーへのインストール	13
5. ネット認証LANのセットアップ	15
6. プログラムの起動（ネット認証 LAN）	17
【補足】 ネット認証LANサーバーの機能	18
7. プログラムの起動（ネット認証 共有）	19
8. SNS-Wのセットアップ	20
9. プログラムのインストール（USBプロテクト）	21
10. プログラムの起動（SNS-W）	23
11. SNS-LAN-Xのセットアップ	24
12. プログラムの起動（SNS-LAN-X）	26
【補足】 SNS-LAN-Xサーバーの機能	27

1 セットアップの前に

プロテクトタイプの確認

ARCHITREND ZERO シリーズのプロテクトには次の 5 種類があります。

お持ちのタイプを確認し、ネット認証ライセンス証書または USB プロテクトを準備します。

ネット認証ライセンス（占有）

ネット認証・・・証書（占有）

USBプロテクト【SNS-W】



ネット認証ライセンス（LAN）

ネット認証・・・証書（LAN）

USBプロテクト【SNS-LAN-X】



ネット認証ライセンス（共有）

ネット認証・・・証書（共有）

※ プロテクトタイプは、同梱の「お客様控（構成表）兼プロテクト装置保証書」にも記載されています。

お客様控（構成表）兼プロテクト装置保証書

出荷プロテクト ○○○○

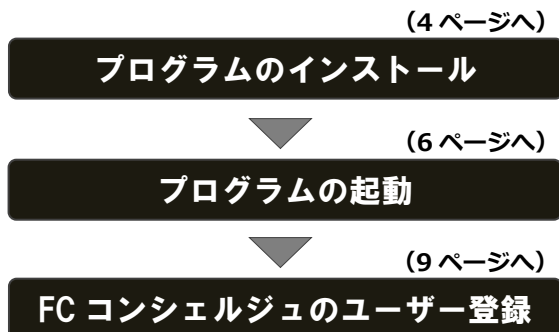
● セットアップの前に確認してください

- ・ セットアップするには、「コンピューターの管理者（アドミニストレータ）」権限のアカウントでログインしている必要があります。
- ・ セットアップ中にコンピューターの再起動が必要な場合があります。起動中のプログラムがあれば、終了しておきます。
- ・ お使いのウィルス対策ソフトによっては、セットアップ時に警告メッセージが表示される場合があります。このような場合には、ウィルス対策ソフトなどの常駐プログラムを一時的に終了してから、セットアップを行ってください。

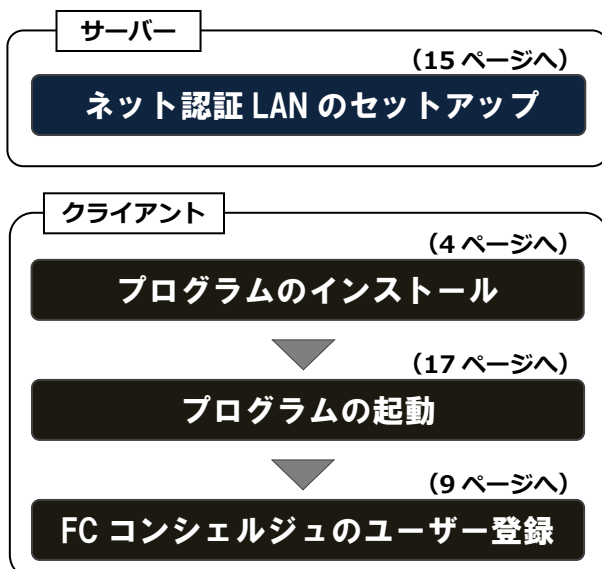
新規セットアップの流れ

ARCHITREND ZERO シリーズの新規セットアップは、プロテクトのタイプに応じて以下のような流れになります。

■ ネット認証ライセンス（占有）の場合



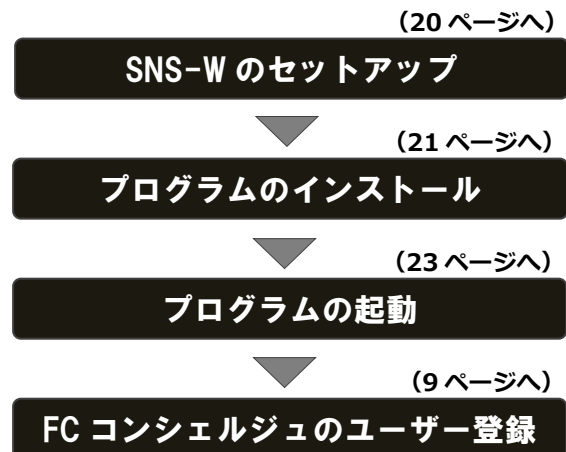
■ ネット認証ライセンス（LAN）の場合



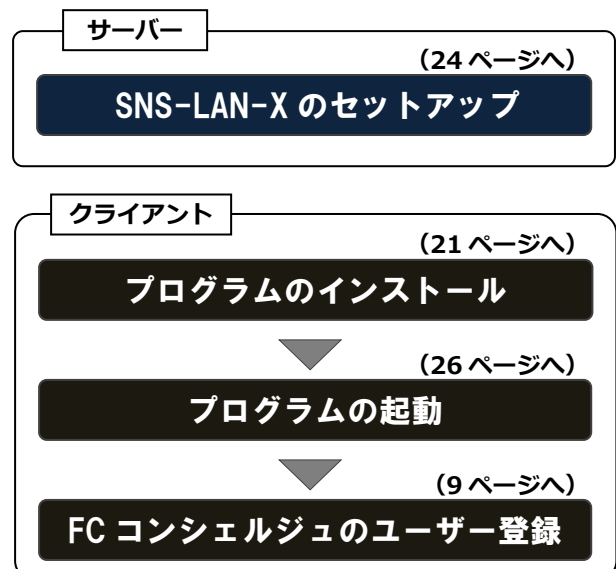
■ ネット認証ライセンス（共有）の場合



■ USB プロテクト【SNS-W】の場合



■ USB プロテクト【SNS-LAN-X】の場合



2 プログラムのインストール（ネット認証）

ARCHITREND ZERO シリーズと関連するプログラムを新規にインストールします。

1. コンピューターに「**ARCHITREND ZERO のインストール DVD①**」をセットします。

2. 「一括インストール」をクリックします。



※ 上記画面が表示されない場合は、DVD 内の「Install.exe」を実行してください。

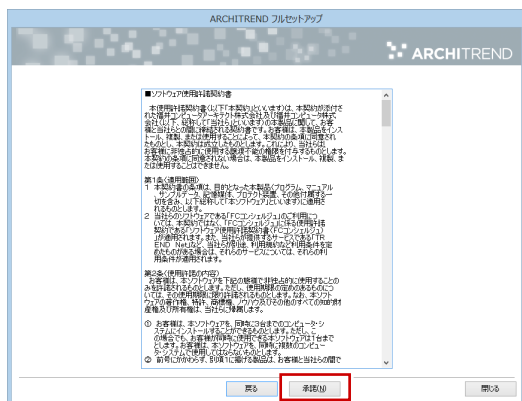
※ お使いのコンピューターが必要な動作環境を満たしていない場合は、「一括インストール」の実行後にセットアップが継続できないことをお知らせする画面が表示されます。問題となっているシステム環境を改善してから、再度セットアップを実行してください。

3. 「簡単セットアップ（推奨）」を押します。



※ カスタムセットアップについては **5 ページ**を参照してください。

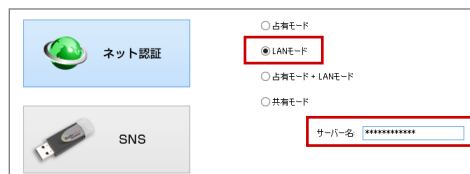
4. 「承諾」を押します。



5. 使用するプロテクトのタイプを選択して、「次へ」を押します。



※ LAN モードを使用する場合は、「**LAN モード**」を選択して「**サーバー名**」にネット認証 LAN サーバーをインストールしたコンピューター名を入力します。



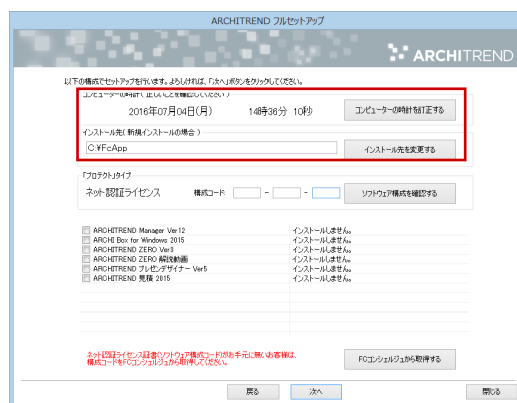
6. セットアップの構成を設定します。

● コンピューターの時計

日時がずれていると、ライセンスが正しく認識できません。右側のボタンを押して、正確な日時を設定してください。

● インストール先

例えば D ドライブにインストールする場合は、パスを「**D:¥FcApp**」に変更します。



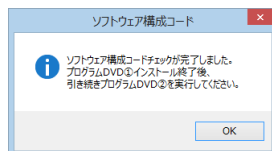
（次ページへ続きます）

● セットアップする構成

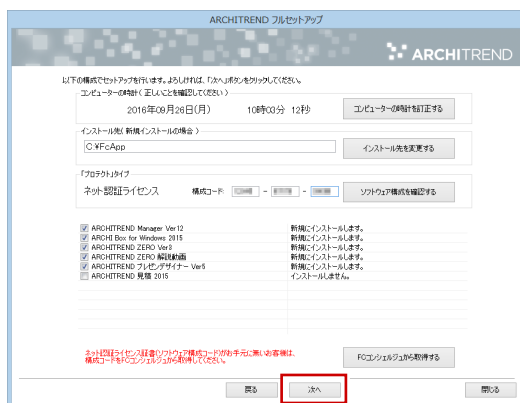
製品パッケージ同梱の「ネット認証ライセンス証書」に記載されている 5 桁+5 桁+5 桁の「ソフトウェア構成コード」を入力して、「ソフトウェア構成を確認する」をクリックします。



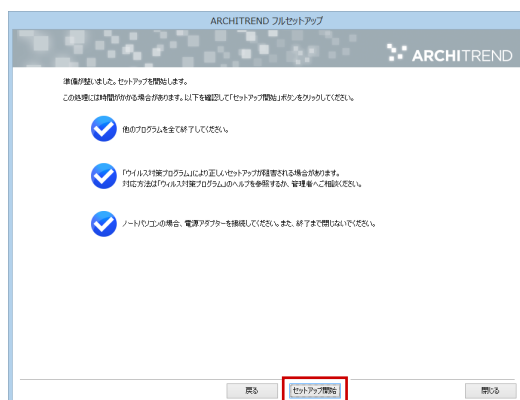
※ 以下のようなメッセージが表示された場合は、インストール終了後、「ARCHITREND ZERO のインストール DVD②」に入れ替えて「一括インストール」を実行してください。



7. 設定を終えたら「次へ」を押します。

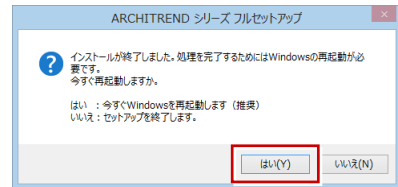


8. 内容を確認して「セットアップ開始」を押します。

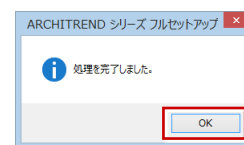


プログラムのインストール処理が開始します。
インストールするプログラムや動作環境によっては、時間がかかる場合があります。

9. インストール終了後、以下のメッセージが表示されたら「はい」を押して、Windows を再起動します。



※ 完了のメッセージが表示されたら「OK」を押して、画面を閉じます。

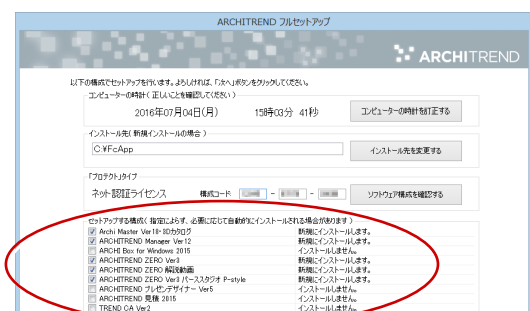


以上でプログラムの一括インストールは完了です。
デスクトップに作成された Manager のアイコンをダブルクリックして、プログラムを起動してみましょう。

ネット認証ライセンス（占有）の方は 6 ページ
ネット認証ライセンス（LAN）の方は 17 ページ
ネット認証ライセンス（共有）の方は 19 ページ
へ進みます。

● カスタムセットアップとは

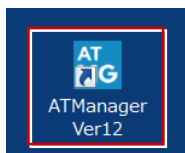
カスタムセットアップでは、指定したインストール先に特定のアプリケーションだけをインストールできます。



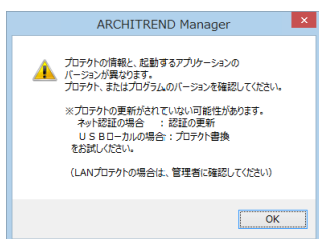
3 プログラムの起動（ネット認証 占有）

プロダクト ID を認証して ARCHITREND Manager から ARCHITREND ZERO を起動します。

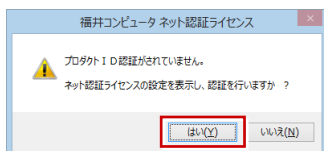
1. 製品パッケージより「ネット認証ライセンス証書」を用意します。
2. デスクトップに作成されたアイコンをダブルクリックします。



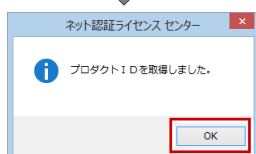
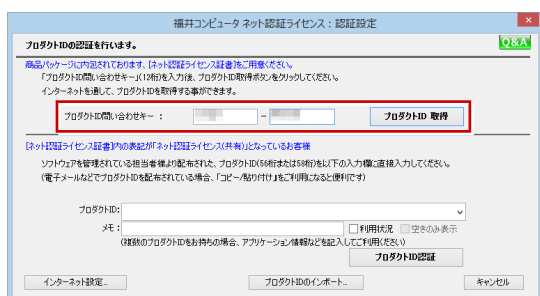
※ プロダクトの確認メッセージが表示された場合、以降の手順は 8 ページ「補足：ネット認証（占有）で弊社製品を使用している場合」を参照してください。



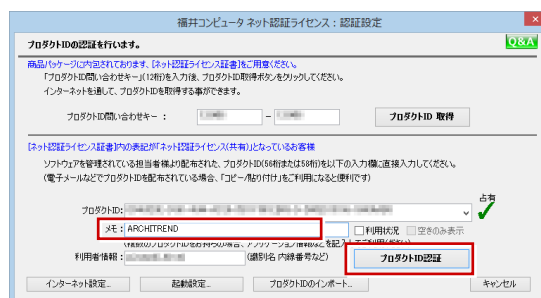
3. 初めての起動の場合、認証のメッセージが表示されます。「はい」を押します。



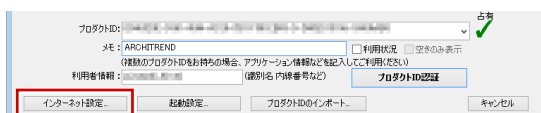
4. 「ネット認証ライセンス証書」に記載されている 6 桁 + 6 桁の「プロダクト ID 問い合わせキー」を入力して、「プロダクト ID 取得」を押します。



5. 「プロダクト ID」が取得されます。「メモ」にこのプロダクト ID で利用できる製品名などを入力して、「プロダクト ID 認証」を押します。

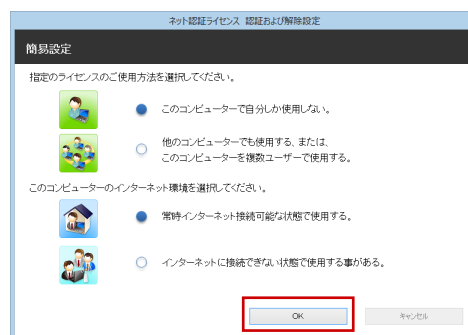


プロダクト ID の取得や認証が正常にできない場合は、「インターネット設定」を押して、プロキシ設定を変更してみてください。



6. 「ネット認証ライセンス 認証および解除設定」画面が表示されます。

ご利用の環境に合わせて、「ライセンスの使用方法」と「コンピューターのインターネット接続環境」を選択します。



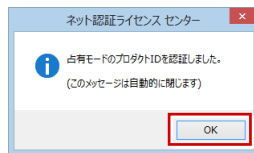
※ 選択した内容により、どのタイミングでプロダクト ID を認証／解除するかが設定されます。この設定の確認、変更については、10 ページ「補足：プロダクト ID の自動認証／認証解除の設定を変更するには」を参照してください。

（次ページへ続きます）

- 7.** 利用者情報を入力して「**利用者情報を登録**」を押します。

※ 利用者情報は、プロダクト ID の利用者を確認する際に使用されます。社員番号やコンピュータの識別名など利用者を特定できる情報を入力してください。

- 8.** プロダクト ID が認証されて、プログラムが起動します。



ARCHITREND Manager が起動します。
お客様情報を登録後、ARCHITREND ZERO を起動します。

プログラムが起動することを確認したら、FC コンシェルジュのユーザー登録を行ってください。

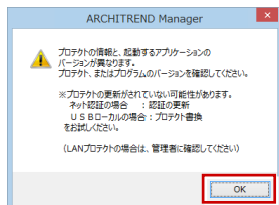
(9 ページへ進みます)

3. プログラムの起動（ネット認証 占有）

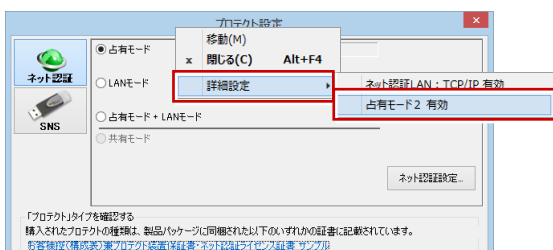
補足 ネット認証（占有）で弊社製品を使用している場合

すでに弊社製品をネット認証ライセンス（占有モード）で使用している場合、別の製品のプロダクト ID は占有モード 2 を使って追加認証してください。

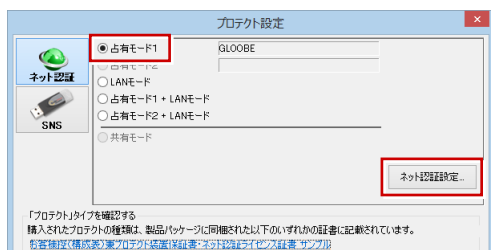
1. プログラムを起動すると、プロダクトの確認メッセージが表示されます。



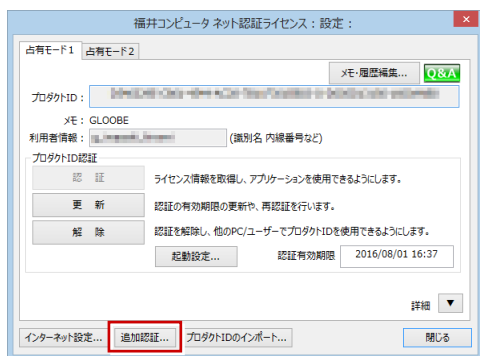
2. 「プロダクト設定」画面のタイトルバーを右クリックして、「詳細設定」の「占有モード 2 有効」を選びます。



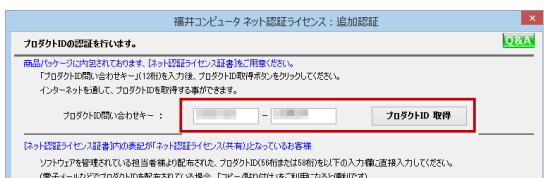
3. 「占有モード 1」が ON であることを確認して、「ネット認証設定」をクリックします。



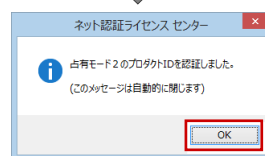
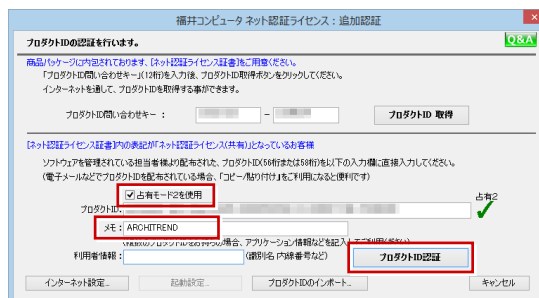
4. 「追加認証」をクリックします。



5. 「ネット認証ライセンス証書（占有）」に記載されている 6 桁 + 6 桁の「プロダクト ID 問い合わせキー」を入力して、「プロダクト ID 取得」をクリックします。



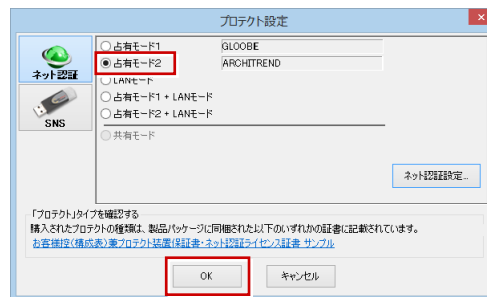
6. 「プロダクト ID」が取得されます。「占有モード 2 を使用」を ON、「メモ」にこのプロダクト ID で利用できる製品名などを入力して、「プロダクト ID 認証」を押します。



7. 「閉じる」をクリックします。



8. 「占有モード 2」が ON であることを確認して、「OK」をクリックします。



プログラムが起動します。

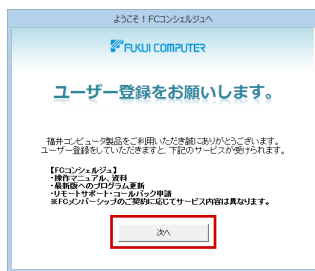
4 FC コンシェルジュのユーザー登録

FC コンシェルジュは、福井コンピュータグループが提供する各種 WEB サービスを管理するアプリケーションです。ユーザー登録を行うと、以下のようなサービスを利用することができます。

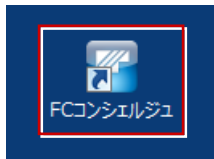
- ご利用の製品に関する最新情報のご案内
- ご利用の地域でおこなわれるイベントやセミナーのご案内
- マニュアル資料のダウンロード、電話サポートの情報やリモートサポートの接続
- ソフトウェアのアップデート、個別ダウンロードなど

※ FC コンシェルジュのご利用には、インターネットに接続できる環境が必要です。

1. 「ユーザー登録を…」画面が表示されている場合は、「次へ」を押します。



※「ユーザー登録を…」画面が表示されていない場合は、デスクトップのアイコンをダブルクリックしてください。

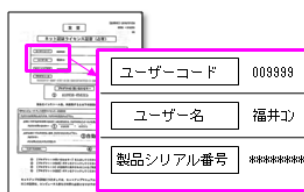


2. 「ソフトウェア使用許諾契約書」に同意します。

3. ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、「はい」を押します。

4. 「ユーザーコード」と「製品シリアル」の入力を求められた場合は、「ネット認証ライセンス証書」を参照して入力します。

ネット認証ライセンス証書



USB プロテクト裏面のシール



5. ご契約者情報が表示されたら、「ご利用者名」「メールアドレス」などを入力して「登録する」を押します。

6. ユーザー登録が完了すると、FC コンシェルジュのご案内ページが開きます。



7. 上部のボタンを押して、ページを切り替えます。
画面例：プログラム更新



※ 詳しくは画面左上の「FC コンシェルジュヘルプ」からヘルプをご覧ください。

以上で ARCHITREND ZERO シリーズの新規セットアップは完了です。マニュアルを利用して、ZERO の基本操作編を習得しましょう。詳しくは 12 ページ「補足：ARCHITREND ZERO のマニュアルについて」を参照してください。

補足 プロダクト ID の自動認証/認証解除の設定を変更するには

プロダクト ID の自動認証および認証解除のタイミングを変えたい場合は、以下の手順で設定を変更します。

■ FC コンシェルジュを使用している場合



■ FC コンシェルジュを使用していない場合



画面右下のタスクバーのアイコンから「ネット認証ライセンスセンター」を起動して、「起動設定」をクリックします。

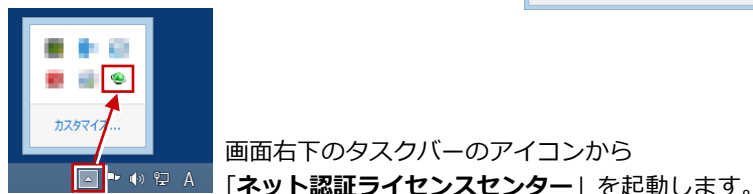
補足 プロダクト ID 認証を手動で解除するには

お使いのプロダクト ID を、他のユーザーまたは他のコンピュータで使いたい場合は、以下のように手動で認証を解除します。

■ FC コンシェルジュを使用している場合



■ FC コンシェルジュを使用していない場合



画面右下のタスクバーのアイコンから「ネット認証ライセンスセンター」を起動します。

補足 DVD のその他の機能について

DVD の「各アプリ個別インストール」「その他インストーラー」には、各アプリケーションやプロテクトシステムなどを個別にインストールする機能が用意されています。また、その他に以下の機能も収録されています。

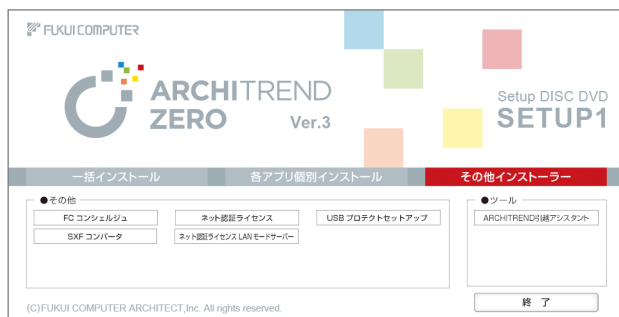
■ DVD①



● サーバーへのインストール

Archi Master、ARCHITREND ZERO などは、プログラムやマスタなどをサーバーで管理し、複数のユーザーで共有することができます。プログラムやマスタをサーバーで管理するには、プロテクトシステムのセットアップ後、各ボタンをクリックしてサーバーにアプリケーションをインストールします。

詳しい手順は、13 ページ「補足 サーバーへのインストール」を参照してください。



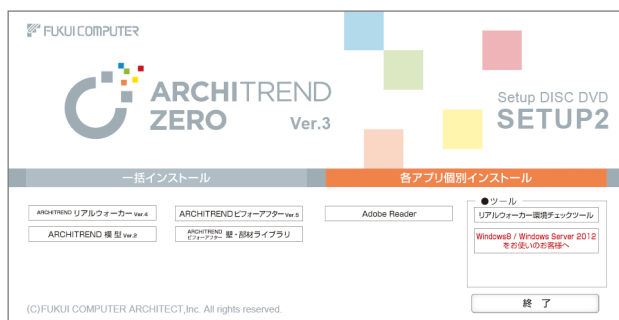
● SXF コンバータ

ZERO の図面データを電子納品用のファイルフォーマット SXF 形式 (p21、sfc) に変換するには、このボタンをクリックして変換ツールをインストールしてください。

● ARCHITREND 引越アシスタント

お使いのコンピューターを入れ替えるときに、アプリケーションおよび関連する設定をすべて移行するツールです。詳しい手順は、DVD 内の「FCTool¥ARCHITREND 引越アシスタント」フォルダに格納されている手順書をご覧ください。

■ DVD②



● リアルウォーカー環境チェックツール

お使いのコンピューターがリアルウォーカーの動作条件を満たしているかどうかを確認できます。

● Windows8/WindowsServer2012 をお使いのお客様へ

ARCHITREND 模型、ARCHITREND ビフォーアフターを Windows8、8.1、10 または Windows Server 2012 上で利用する場合は、.Net Framework 3.5 を有効にしておく必要があります。このボタンからツールを起動して有効にすることができます。

詳しい手順は、DVD 内の「Application¥FcSys」フォルダに格納されている「Win8 ドット NET 有効化.xps」をご覧ください。

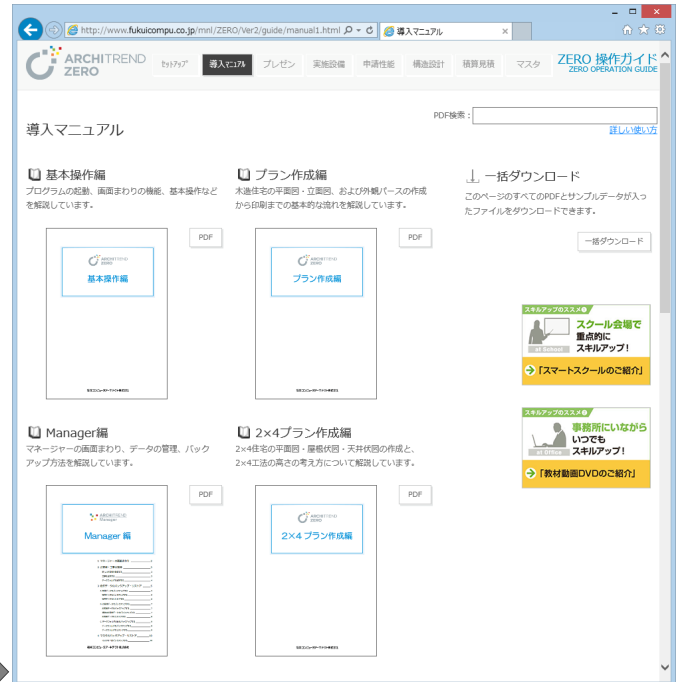
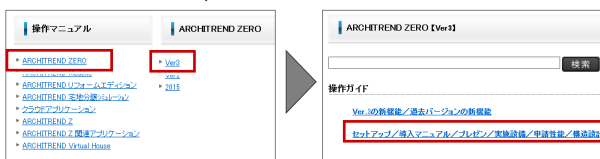
補足 ARCHITREND ZERO シリーズのマニュアルについて

ARCHITREND ZERO シリーズの最新のマニュアルやサンプルデータは、ARCHITREND ZERO のヘルプや FC コンシェルジュから開く専用のダウンロードサイトから利用できます。

■ ヘルプから開く場合



■ FC コンシェルジュから開く場合



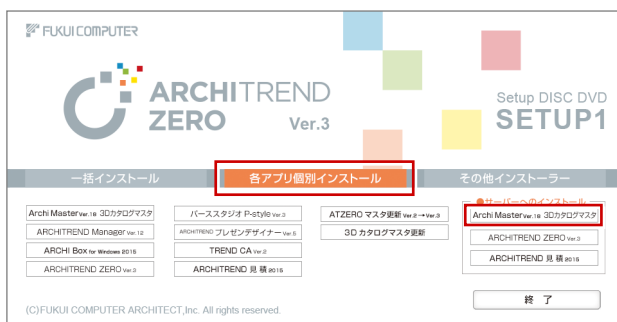
補足 サーバーへのインストール

ARCHITREND ZERO シリーズのマスタなどをサーバーで管理し、複数のユーザーで共有する場合は、プロテクトのセットアップを行った後、「サーバーインストール」⇒「クライアントインストール」の順に、プログラムをインストールします。

※ ここでは、Archi Master を例にプログラムのインストール方法を解説します。その他のプログラムのインストール方法についても同様な手順でインストールしてください。

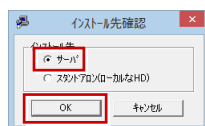
【サーバーインストール】

1. サーバーに「ARCHITREND ZERO のインストール DVD①」をセットします。
2. 「各アプリ個別インストール」に切り替え、「●サーバーへのインストール」の「Archi Master・・・」をクリックします。

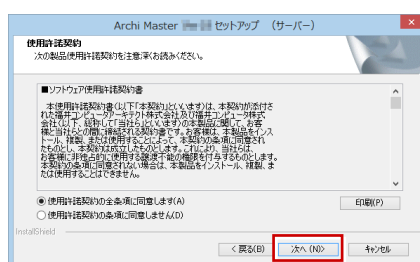
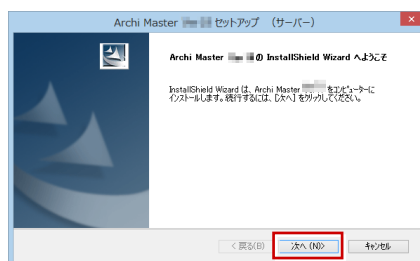


※ 上記画面が表示されない場合は、DVD 内の「Install.exe」を実行してください。

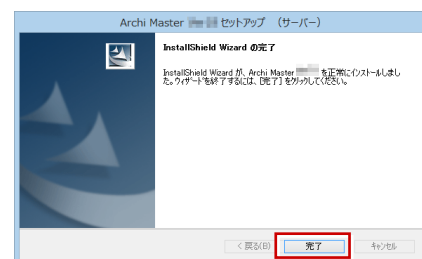
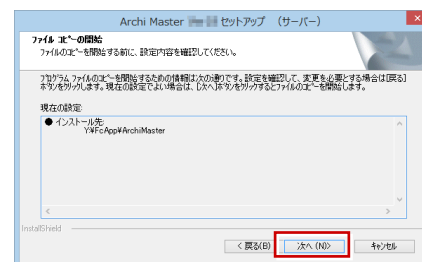
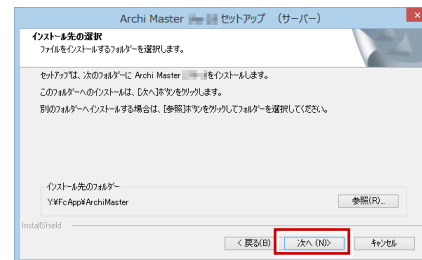
3. 「サーバ」を指定して「OK」を押します。



4. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



サーバーのインストール先を指定します。

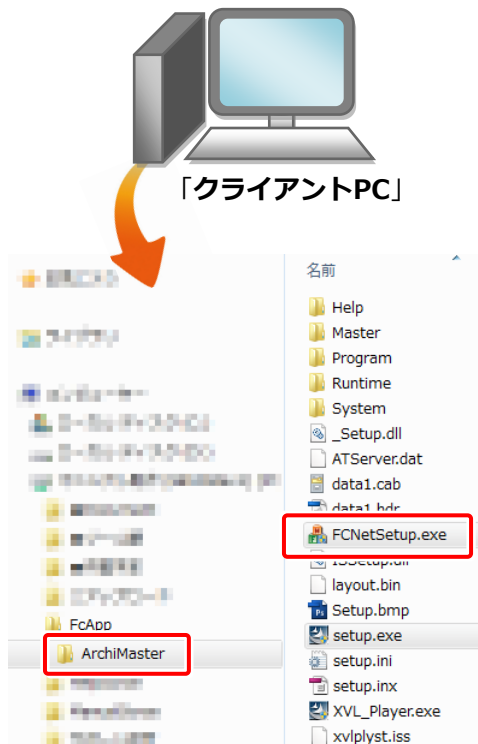


以上で、サーバーインストールは完了です。

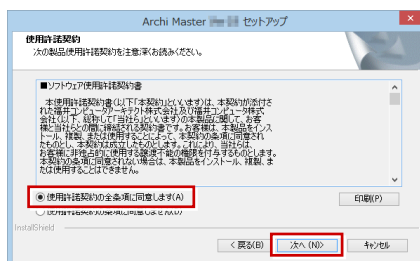
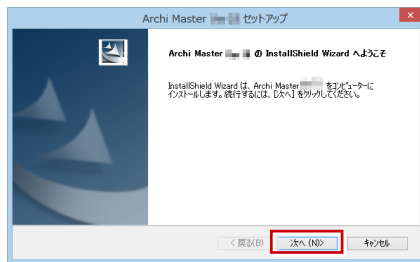
(次ページへ進みます)

【クライアントインストール】

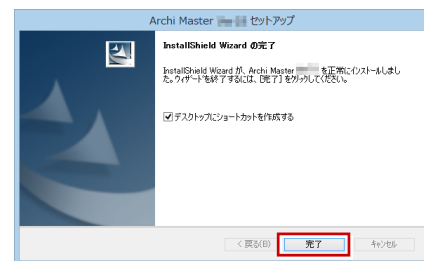
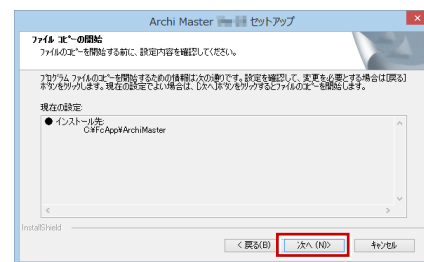
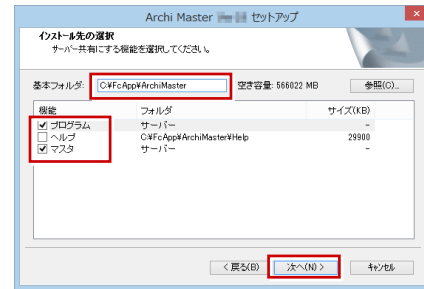
1. クライアント PC からエクスプローラーでサーバーのインストール先のフォルダを開き、以下のファイルを実行します。



2. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



クライアントのインストール先を指定し、サーバー共有にする機能を選択して次へ進みます。



※ 再起動が必要な場合は、メッセージに従って再起動してから次の手順に進みます。

同様に、その他のクライアント PC にもプログラムをインストールします。

5 ネット認証 LAN のセットアップ

Step1 ネット認証 LAN サーバーのインストール

使用するサーバーに、ネット認証 LAN サーバーをインストールします。

※ サーバーの再起動が必要になる場合がありますので、ご注意ください。

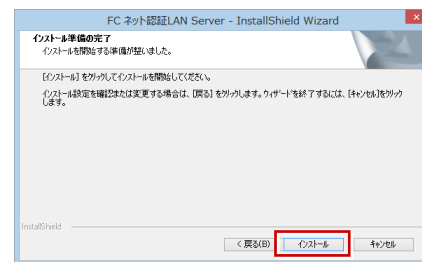
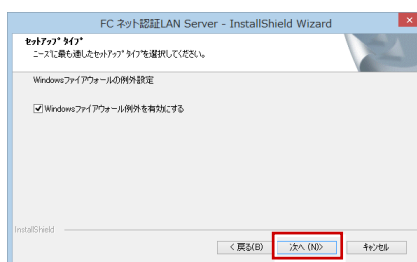
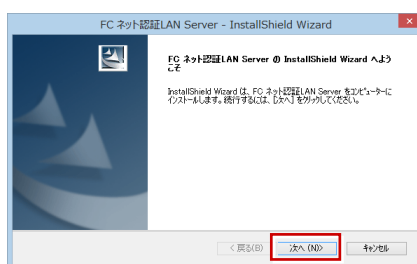
※ ネット認証 LAN サーバーの機能については、**18 ページ**を参照してください。

1. サーバーに「ARCHITREND ZERO のインストール DVD①」をセットします。
2. 「その他インストーラー」に切り替えて、「ネット認証ライセンス LAN モードサーバー」をクリックします。

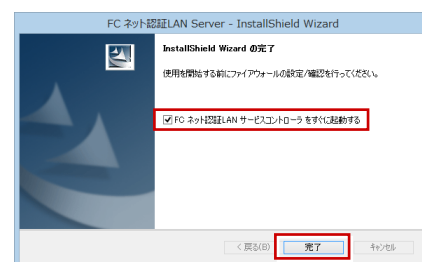


※ 上記画面が表示されない場合は、DVD 内の「Install.exe」を実行してください。

3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



4. 「FC ネット認証 LAN・・・すぐに起動する」にチェックを付けて「完了」をクリックします。



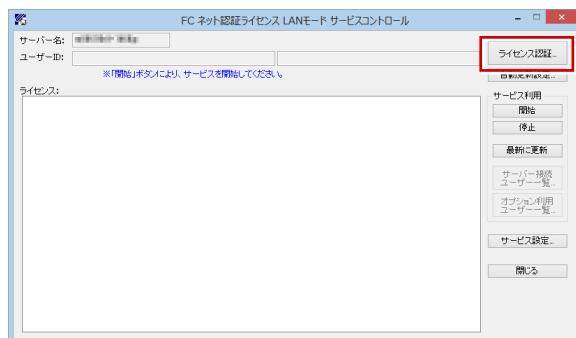
※ 再起動が必要な場合は、メッセージに従って再起動してください。

(次ページへ進みます)

Step2 プロダクト ID の認証（サーバー）

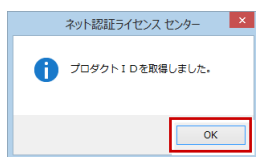
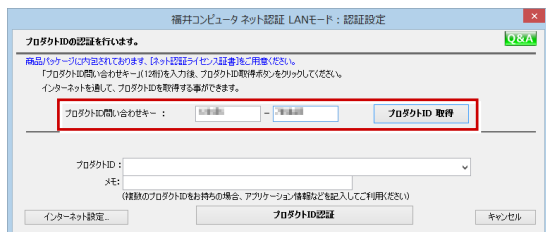
インターネットを通して、プロダクト ID の認証を行います。この処理によりプロダクト ID に関連付けられたライセンスを使用できるようになります。

1. 「FC ネット認証ライセンス LAN モード サービスコントロール」画面より「ライセンス認証」をクリックします。

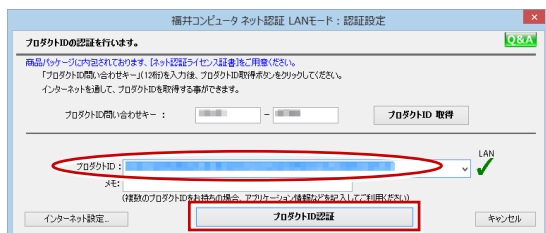


※ 前ページの手順 4 で再起動した場合は、スタート画面のアプリ一覧の「FC ネット認証 LAN Server」より「FC ネット認証 LAN サービスコントローラ」を起動してください。

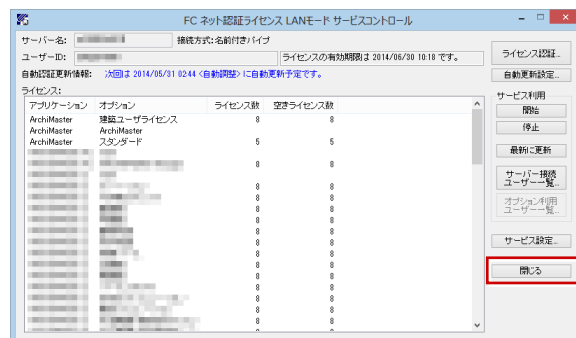
2. 「ネット認証ライセンス証書（LAN）」に記載されている 6 桁+6 桁の「プロダクト ID 問い合わせキー」を入力して、「プロダクト ID 取得」をクリックします。



3. 「プロダクト ID」が取得されたのを確認し、「プロダクト ID 認証」をクリックします。



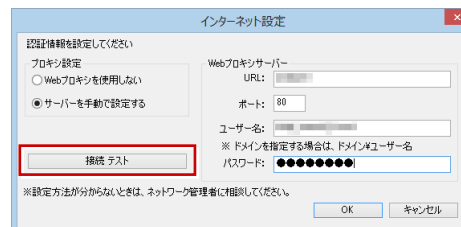
4. ライセンス情報が取得されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。



● プロダクト ID の取得や認証ができない場合

プロダクト ID の取得や認証が正常にできない場合は、「インターネット設定」の「接続テスト」でインターネットに接続されているか確認してください。

接続に問題がない場合は、プロキシ設定を変更してみてください。



以上でプロテクトシステムのセットアップは完了です。続いて、クライアント PC でプログラムのインストールを行ってください。
(4 ページへ進みます)

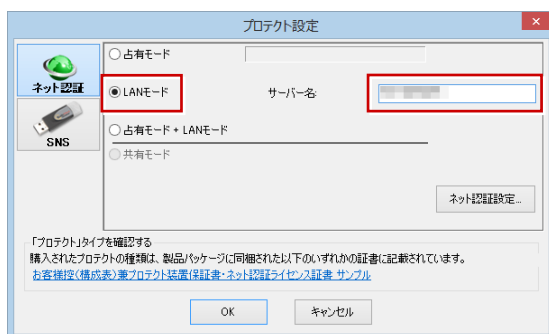
6 プログラムの起動（ネット認証 LAN）

使用するプロテクトを設定して、ARCHITREND Manager から ARCHITREND ZERO を起動します。

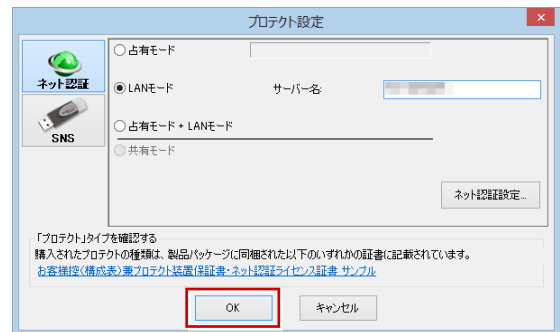
1. デスクトップの ATManager アイコンをダブルクリックします。



2. 初めての起動の場合、プロテクト設定画面が表示されます。
「ネット認証」の「LAN モード」をクリックして、「サーバー名」にネット認証 LAN サーバーをセットアップしたコンピューター名を入力します。



3. 「OK」をクリックして画面を閉じます。

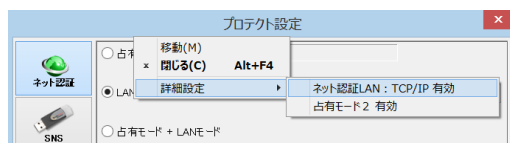


ARCHITREND Manager が起動します。
お客様情報を登録後、ARCHITREND ZERO を起動します。

プログラムが起動することを確認したら、FC コンシェルジュのユーザー登録を行ってください。

（9 ページへ進みます）

「TCP/IP ポート番号」を指定する場合は、プロテクト設定画面のタイトルバーで右クリックして、「詳細設定」の「ネット認証 LAN : TCP/IP 有効」を選択します。



「TCP/IP ポート番号」にチェックを付けて、番号を入力します。



※ ポート番号には、「ネット認証 LAN サービスコントローラ」の「サービス設定」で設定されている番号を入力してください。

ネット認証占有とネット認証 LAN を併用している場合は、「占有モード + LAN モード」を選択してください。

補足 ネット認証 LAN サーバーの機能

ネット認証 LAN サーバーは、ライセンス情報の管理やサービスの開始／停止などを行うアプリケーションです。スタート画面のアプリ一覧の「FC ネット認証 LAN Server」より「FC ネット認証 LAN サービスコントローラ」を選択すると、次のような画面が表示されます。

The screenshot shows the 'FC ネット認証ライセンス LANモード サービスコントロール' window. It includes fields for 'サーバー名' and 'ユーザーID', a table of licenses with columns for 'ライセンス数' and '空きライセンス数', and buttons for 'ライセンス認証', '自動更新設定', 'サービス利用' (with sub-buttons '開始', '停止', '最新に更新'), 'サーバー接続ユーザー一覧', 'オプション利用ユーザー一覧', and 'サービス設定'.

「サーバー名」
サーバーのコンピュータ名が表示されます。

「ユーザーID」
ネット認証 LAN のユーザーIDが表示されます。

「ライセンス数」
同時使用が可能なライセンス数が表示されます。

「空きライセンス数」
現在使用可能な残りのライセンス数が表示されます。

「サービス設定」
接続設定やログファイルを設定します。
「接続」タブ
接続プロトコルを設定します。
「使用状況ログ」タブ
使用されたアプリケーションの記録を定期的に残します。

「ライセンス認証」
プロダクト ID の認証・更新などを行います。

「自動更新設定」
認証の自動更新処理について設定します。

「開始」
サービスを開始します。
ネット認証 LAN を使用する場合は、サービスを開始しておく必要があります。

「停止」
サービスを停止します。

「最新に更新」
空きライセンスなどを最新の情報に更新します。

「サーバー接続ユーザー一覧」
ライセンスを使用しているユーザーを確認します。

「オプション利用ユーザー一覧」
選択したオプションを使用しているユーザーを確認します。

●「使用状況ログ」について

「何時何分の」「ライセンスの空き状況」が記録されます。使用するには、

1. 「ログの出力」チェックボックスをオンにし、「パス」に出力先のフォルダを設定します（「間隔」と「最大履歴数」は適宜に設定）。
2. 「FC ネット認証ライセンス LAN モード サービスコントロール」が表示されている状態で、ログの取得が開始されます。
3. 「FC ネット認証ライセンス LAN モード サービスコントロール」を閉じると、ログファイル（FcXprc.log）が保存されます。
4. 再度「FC ネット認証ライセンス LAN モード サービスコントロール」を起動すると、前のログファイルは別ファイル（ログファイル名+日付）で残され、新たなログの取得が開始されます。

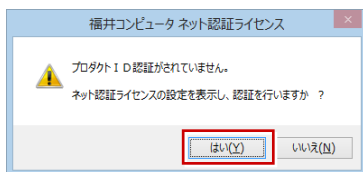
7 プログラムの起動（ネット認証 共有）

プロダクト ID を認証して、ARCHITREND Manager から ARCHITREND ZERO を起動します。

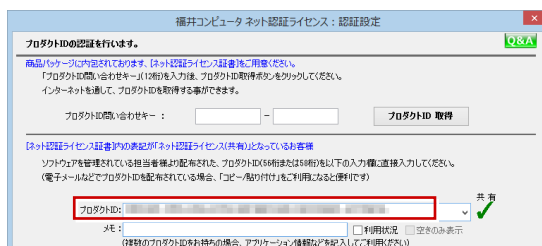
1. デスクトップの ATManager アイコンをダブルクリックします。



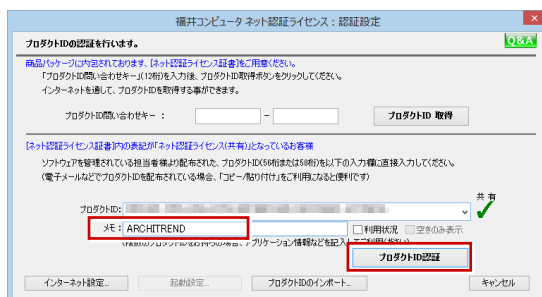
2. 初めての起動の場合、認証のメッセージが表示されます。「はい」をクリックします。



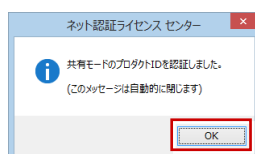
3. ソフトウェア管理者より配布された「プロダクト ID」を入力します。



4. 「メモ」にこのプロダクト ID で利用できる製品名などを入力して、「プロダクト ID 認証」を押します。



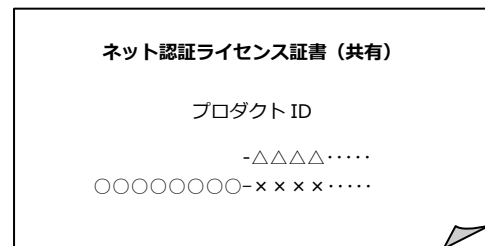
5. 認証完了のメッセージを閉じます。



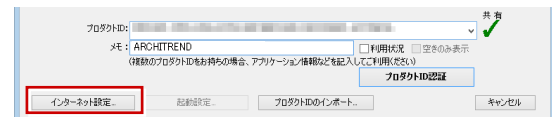
ARCHITREND Manager が起動します。
お客様情報を登録後、ARCHITREND ZERO を起動します。

● ソフトウェア管理者の方へ

ライセンスの認証で必要になる「プロダクト ID」は、「ネット認証ライセンス証書（共有）」に記載されています。
ソフトウェア管理者の方は、あらかじめどのユーザーがどの「プロダクト ID」を使用するか決めて配布しておいてください。



プロダクト ID の取得や認証が正常にできない場合は、「インターネット設定」を押して、プロキシ設定を変更してみてください。



プログラムが起動することを確認したら、FC コンシェルジュのユーザー登録を行ってください。

（9 ページへ進みます）

8 SNS-W のセットアップ

ARCHITREND ZERO シリーズをセットアップするコンピューターに、USB プロテクトのシステムをインストールします。

1. 弊社製品のプロテクトに限らず、コンピューターに USB プロテクトが装着されている場合は、すべて外しておきます。

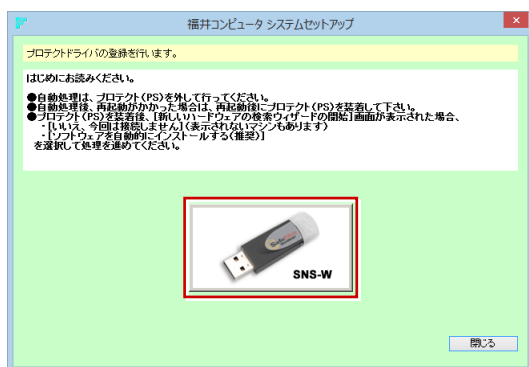
2. コンピューターに「**ARCHITREND ZERO のインストール DVD①**」をセットします。

3. 「**その他インストーラー**」に切り替えて、「**USB プロテクトセットアップ**」をクリックします。

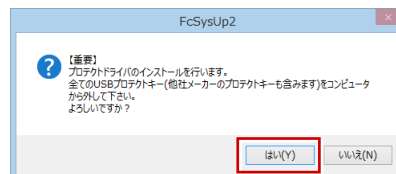


※ 上記画面が表示されない場合は、DVD 内の「Install.exe」を実行してください。

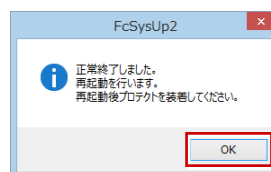
4. 「**SNS-W**」をクリックします。



5. 全ての USB プロテクトキーをコンピューターから外したら、「**はい**」をクリックします。



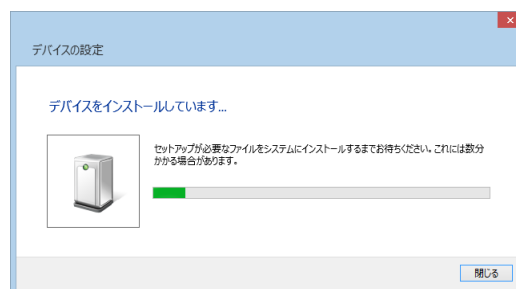
6. インストールが終了したら「**OK**」をクリックして、再起動を行います。



7. 再起動後、コンピューターに USB プロテクトを装着します。



プロテクトが認識され、デバイスがインストールされます。



以上でプロテクトシステムのセットアップは完了です。続いて、プログラムのインストールを行ってください。

(次ページへ進みます)

9 プログラムのインストール (USB プロテクト)

ARCHITREND ZERO シリーズと関連するプログラムを新規にインストールします。

1. コンピューターに「**ARCHITREND ZERO のインストール DVD①**」をセットします。

2. 「**一括インストール**」をクリックします。



※ 上記画面が表示されない場合は、DVD 内の「Install.exe」を実行してください。

※ お使いのコンピューターが必要な動作環境を満たしていない場合は、「一括インストール」の実行後にセットアップが継続できないことをお知らせする画面が表示されます。問題となっているシステム環境を改善してから、再度セットアップを実行してください。

3. 「**簡単セットアップ (推奨)**」を押します。



※ カスタムセットアップについては、5 ページを参照してください。

4. 「**承諾**」を押します。



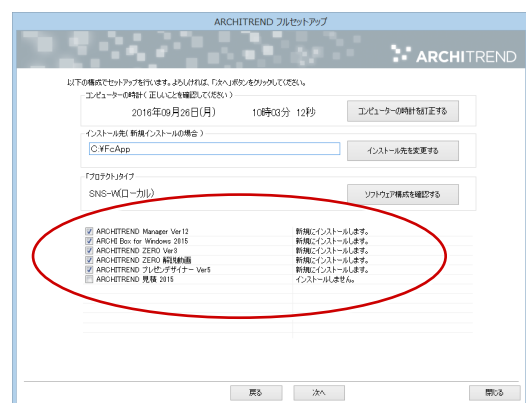
5. 使用するプロテクトのタイプを選択して、「**次へ**」を押します。



※ 【SNS-LAN-X】を使用する場合は、「SNS」を押して「LAN」を選択します。「サーバー名」に SNS-LAN-X サーバーをインストールしたコンピューター名と設定した「ポート番号」を入力します。



プロテクトからライセンス情報が取得され、インストールするプログラムが選択されます。



(次ページへ続きます)

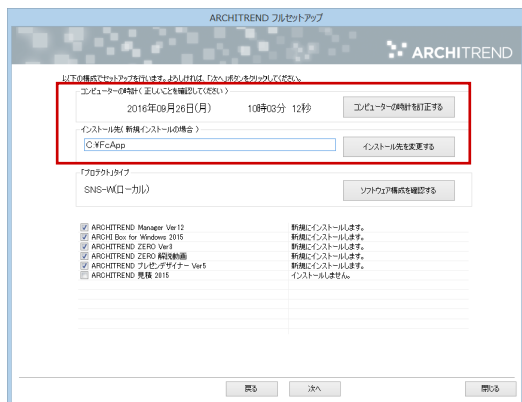
6. セットアップの構成を設定します。

● コンピューターの時計

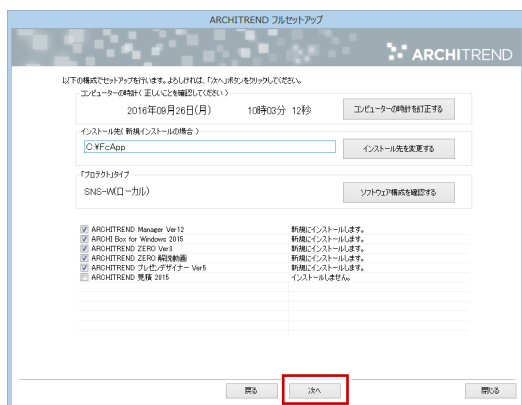
日時がずれていると、ライセンスが正しく認識できません。右側のボタンを押して、正確な日時を設定してください。

● インストール先

例えば D ドライブにインストールする場合は、パスを「D:¥FcApp」に変更します。



7. 設定を終えたら「次へ」を押します。



8. 内容を確認して「セットアップ開始」を押します。

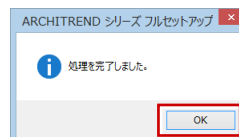


プログラムのインストール処理が始まります。
インストールするプログラムや動作環境によっては、
時間がかかる場合があります。

9. インストール終了後、以下のメッセージが表示されたら「はい」を押して、Windows を再起動します。



※ 完了のメッセージが表示されたら「OK」を押して、画面を閉じます。



以上でプログラムのインストールは完了です。
デスクトップに作成された Manager のアイコンをダブル
クリックして、プログラムを起動してみましょう。
USB プロテクト【SNS-W】の方は次ページへ
USB プロテクト【SNS-LAN-X】の方は 26 ページへ
進みます。

10 プログラムの起動（SNS-W）

プログラムのインストールが完了したら、ARCHITREND Manager から ARCHITREND ZERO を起動します。

1. デスクトップの ATManager アイコンをダブルクリックします。



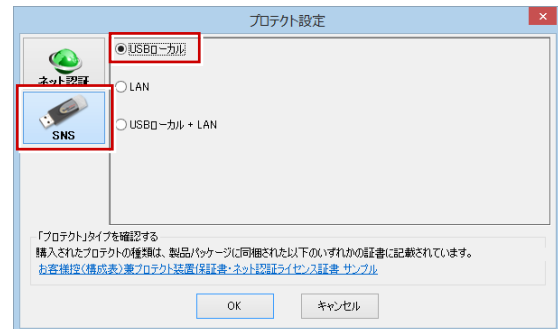
ARCHITREND Manager が起動します。
お客様情報を登録後、リフォームエディション
を起動します。

プログラムが起動することを確認したら、FC コンシェル
ジュのユーザー登録を行ってください。

(9 ページへ進みます)

● 起動時にプロテクト設定画面が表示された場合は

起動時にプロテクト設定画面が表示された場合は、コンピューターに装着した USB プロテクトが認識されていることを確認して、「SNS」の「USB ローカル」を選択してください。



11 SNS-LAN-X のセットアップ

Step1 システムセットアップ

ライセンスを管理するサーバーに、USB プロテクト【SNS-LAN-X】のシステムをインストールします。

※ サーバーの再起動が必要になる場合がありますので、ご注意ください。

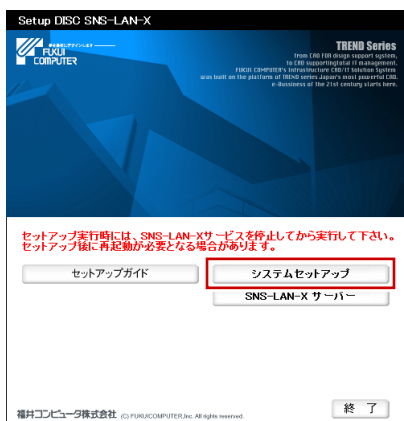
1. 弊社製品のプロテクトに限らず、サーバーに USB プロテクトが装着されている場合は、すべて外しておきます。

2. サーバーに「SNS-LAN-X 用ライセンス CD」をセットします。



SNS-LAN-X 用ライセンス CD

3. 「システムセットアップ」をクリックします。



※ 上記画面が表示されない場合は、CD 内の「Install.exe」を実行してください。

4. コンピュータの日時を確認し、USB プロテクトの画像ボタンをクリックします。

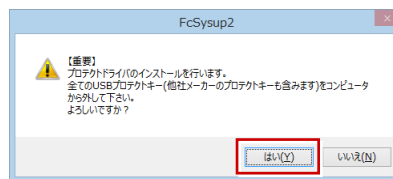


※ 日時がずれていると、ライセンスを正しく認識できません。「日時の変更」をクリックして、正確な日時を指定してください。

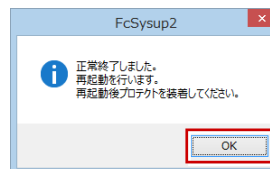
5. 「SNS-LAN-X」をクリックします。



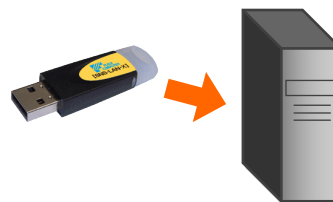
6. 全ての USB プロテクトキーをサーバーから外したら、「はい」をクリックします。



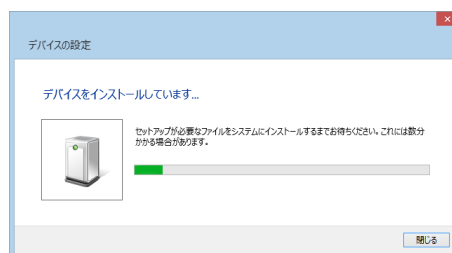
7. インストールが終了したら「OK」をクリックして、再起動を行います。



8. 再起動後、サーバーに USB プロテクトを装着します。



プロテクトが認識され、デバイスがインストールされます。



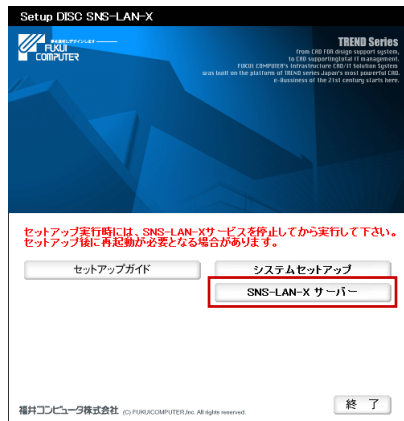
(次ページへ進みます)

Step2 SNS-LAN-X サーバーのインストール

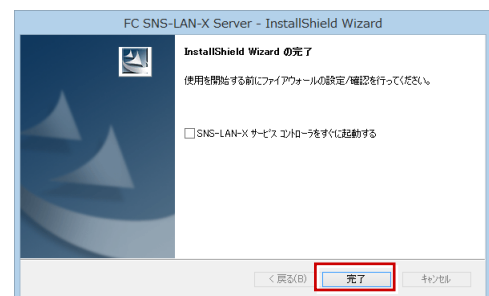
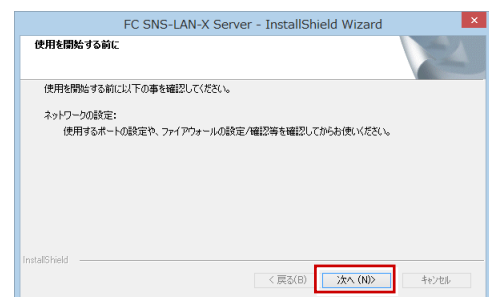
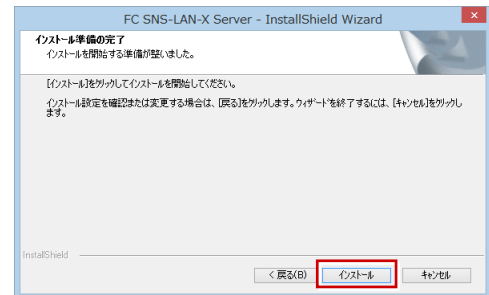
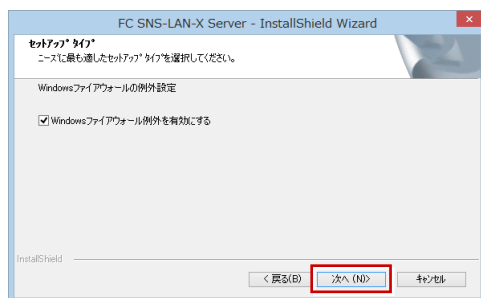
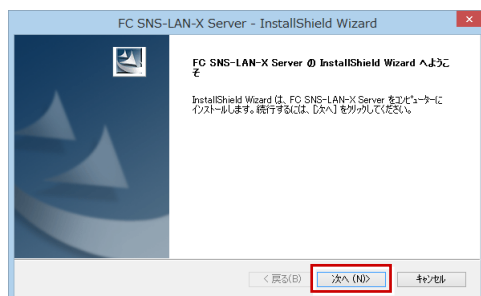
ライセンスを管理するサーバーに、ライセンス管理プログラムをインストールします。

※ SNS-LAN-X サーバーの機能については、27 ページを参照してください。

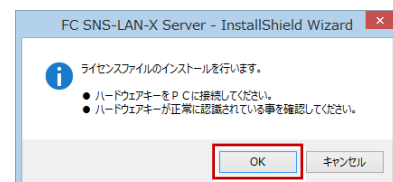
1. サーバーに「SNS-LAN-X 用ライセンス CD」をセットします。
2. 「SNS-LAN-X サーバー」をクリックします。



3. 表示される画面に従って、インストールを進めます。



以下のメッセージが表示されたら、インストールしているサーバーに USB プロテクトを装着して「OK」をクリックします。

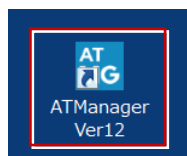


以上でプロテクトシステムのセットアップは完了です。続いて、クライアント PC でプログラムのインストールを行ってください。
(21 ページへ進みます)

12 プログラムの起動（SNS-LAN-X）

プログラムのインストールが完了したら、ARCHITREND Manager から ARCHITREND ZERO を起動します。

1. デスクトップの ATManager アイコンをダブルクリックします。



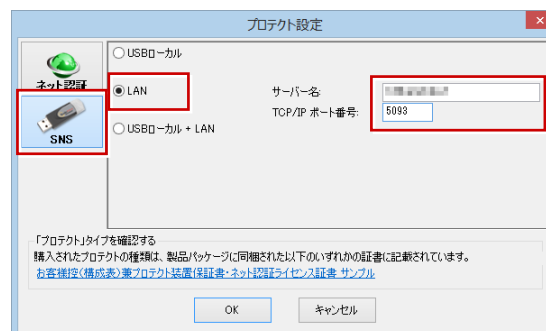
ARCHITREND Manager が起動します。
お客様情報を登録後、リフォームエディション
を起動します。

プログラムが起動することを確認したら、FC コンシェル
ジュのユーザー登録を行ってください。

（9 ページへ進みます）

● 起動時にプロテクト設定画面が表示された場合は

起動時にプロテクト設定画面が表示された場合は、サーバーに
装着した USB プロテクトが認識されていることを確認して、
「SNS」の「LAN」を選択します。「サーバー名」にサーバー
のコンピューター名を入力して、「TCP/IP ポート番号」が
「5093」になっていることを確認します。



※ 【SNS-W】と【SNS-LAN-X】を併用している場合は、
「USB ローカル + LAN」を選択してください。

補足 SNS-LAN-X サーバーの機能

SNS-LAN-X サーバーは、ライセンス情報の管理やサービスの開始／停止などを行うアプリケーションです。スタート画面のアプリ一覧の「FC SNS-LAN-X Server」より「FC SNS-LAN-X サービスコントローラ」を選択すると、次のような画面が表示されます。

The screenshot shows the main window of the 'FC SNS-LAN-X サービスコントローラ' (FC SNS-LAN-X Service Controller) application. It includes a table for license management and a sidebar with control buttons. Callouts provide detailed explanations for various components:

- 「サーバ」**
SNS-LAN-X プロテクトを装着しているコンピューター名が表示されます。
- 「ユーザ ID」**
SNS-LAN-X プロテクトのユーザー ID が表示されます。
- 「ライセンス数」**
同時使用可能なライセンス数が表示されます。
- 「空きライセンス数」**
現在使用可能な残りのライセンス数が表示されます。
- 「開始」**
サービスを開始します。SNS-LAN-X プロテクトを使用する場合は、サービスが開始されている必要があります。
- 「停止」**
サービスを停止します。
- 「更新」**
空きライセンスなどの情報を最新に更新します。
- 「接続ユーザー」**
選択したアプリケーションを使用しているユーザーを確認します。
- 「オプション」**
接続設定やログファイルを設定します。
「接続」タブ
接続で使用するポート番号を設定します。
「使用状況ログ」タブ
使用されたアプリケーションの記録を定期的に残します。

- **「ポート番号」**の初期値は「5093」です。接続に問題がある場合のみ、変更してください。変更した場合はプログラム側のプロテクト設定のポート番号も合わせる必要があります。
- **「使用状況ログ」**には「何時何分の」「ライセンスの空き状況」が記録されます。使用するには、
 1. 「**ログの出力**」チェックボックスをオンにし、「**パス**」に出力先のフォルダを設定します（「**間隔**」と「**最大履歴数**」は適宜に設定）。
 2. 「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」が表示されている状態で、ログの取得が開始されます。
 3. 「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」を閉じると、ログファイル（FcXprc.log）が保存されます。
 4. 再度「FC SNS-LAN-X サービスコントロール」を起動すると、前のログファイルは別ファイル（ログファイル名+日付）で残され、新たなログの取得が開始されます。

MEMO
